

2月あんずぐみだより

担任：橋本志穂・本田恵子

保育室のあちらこちらから、歌やセリフを言う声が聞こえます。もうすぐ発表会です。あんず組さんも、発表会に向けて絵本『つのはなんにもならないか』の劇遊びに皆で取り組んでいます。

2月は、豆まき、発表会が待っています。インフルエンザなども流行ってきますので、体調管理に十分気を付けながら過ごしていきたいと思います。早寝、早起き、朝ご飯をしっかりと食べる等の生活リズムを整えながら、ご家庭での体調管理のご協力も宜しくお願ひ致します

2月の行事

- 3日(火) 豆まき
- 5日(木) 見せあいっこ
- 12日(木) 交通訓練
- 13日(金) 見せあいっこ
- 17日(火) リハーサル
- 21日(土) 発表会
- 23日(月) 火災訓練
- 24日(火) お楽しみ会
- ※3月7日(土) 親子で修了式
(午前中)

2月の歌

- げきあそびのうた
- ゆき ・ たきび
- こんこんくしゃんのうた
- やまのこ

2月の絵本

- つのはなんにもならないか
- ゆきむすめ
- おなかのなかにおにがいる
- からすのばんやさん

2月生まれのお友だち お誕生日おめでとうございます！

★田中 みつぼさん(1日生まれ)

自分の荷物を片付けることがとても上手になりました。照れ屋さんですが、「みっちゃんが！」としっかり主張する力をしっかり持って大きくなっています。



★満川 このめさん(9日生まれ)

どんな活動をするときも、「こうかな？」と考えながらやってみる前向きな気持ちが溢れています。コツコツと取り組み、自分の力を広げていく姿は周囲に元気を与えてくれます。



●食育 ～無病息災を願って七草汁～

日本では、昔から七草粥を食べる風習があります。お正月のご馳走に疲れた胃腸をいたわり、青菜の不足しがちな冬場の栄養補給をする効果もあり、そし



てまた自然界から新しい生命力を頂くという思いも込めて一月七日にこの時期に芽吹く七草を頂くのだそうです。保育園の給食でも一年の無病息災を祈って七草汁の日がありました。給食の先生が「今日はこれがお汁の中に入っているからね」「これを食べると元気になるからね」と持ってきてくれました。何が入っているんだろうとみんなの視線が集まる中、保育士が一つ一つの名前を伝えながら見せていくと、あんずさんも保育士の後に続いて「せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのぎ、すずな、ずずしろ」と声に出して目で見て確認していました。名前を覚える事は難しくても、実際に七草を自分の手で触ったり、においを嗅いだりすることで、食に対する意識が高まります。「これ、お野菜？」「野菜じゃないよ、葉っぱでしょ」いつも目にする野菜とは見た目が違うことに気づいたり、「食べると？」と不思議そうにしていたりとおもしろい反応がありました。

給食の時間、お碗の中を覗き込みながら「さっきのこれ？」「これ何？」とお箸ですくって名前を確認しては口に入れ「おいしい！！」ととっても嬉しそうな顔で食べていた子ども達でした。

畑の恵みをいただきます

りんごさん、ぶどうさんの畑で実ったカリフラワーを「あんずさん食べてね」とお兄さんお姉さんが持ってきてくれました。「これなに？」「白いね」と自分の手でいっぱい触って、その日にいただきました。その日取れたものをその日にいただくということができ、カリフラワーからエネルギーをいっぱいもらいました。



●運動

寒くても子ども達は本当に元気いっぱいです。天気の良い日にぶらぶら散歩にでかけたり、田んぼのあぜ道を歩いたり、土手を登ったりして楽しみました。発表会への取り組みの中で培ったイメージする力を発揮し、霧がかかっている山を見ると「鬼さんがいるんじゃない」「グリグリする！」と散歩先でもやりとりをしたり、「にげろー」と思いきり走っては楽しく身体を動かしてきました。身体を動かすので寒さも吹き飛び、心も身体もすっきりとした気持ちで園に戻ってきます。今月も出来るだけお散歩に出かけて身体作りをしていきたいと思います。

●言語 ～1月のことばを紹介します～

★朝の遊びの時間。ブロックで作った物を見せてくれました。

- まなみさん 「これ、おばけつくった」
- 保 「うわ～ こわーい」
- まなみさん 「まなね、おうちにおばけおるけん」

- 保 「おもちゃのおばけ？」
- まなみさん 「ピカピカーって光る本当のおばけ」
- 保 「えー！おばけが来たらどうするの？」
- まなみさん 「捕まえて、こちょこちょする」
- そのやりとりを聞いていたけいすけくん。
- けいすけくん 「お～ば～け～だ～ぞ～」
- まなみさん 「けいすけおばけ～こら～！」
- 捕まえて、こちょこちょし、笑いあう。

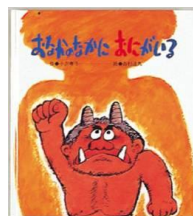
保育士がおばけを怖がるのがおもしろくて、ちょっと驚かそうと得意気に話すまなみさん。その会話を聞いただけで、自分がおばけになるとおもしろくなる、とおばけになりきってきたけいすけくん。頭でイメージしたことを言葉や身体で表現するのがとても上手になりました。言葉とスキンシップでの交流が盛んで、友だちと一緒に過ごす事の楽しさをいっぱい感じています。

★雨上がりの散歩中、カマキリの卵を見つけました。

- ここは 「中にダンゴムシ入ってるんじゃない？」
- 保 「かまきりの卵だよ。中にカマキリの赤ちゃんがはいってるんだよ」
- みつき 「ちょっと さわってみる」「つめたい」
- きい 「むにゃむにゃしてる」
- はるま 「やわらかい」
- なおき 「やわらい・・・やわらかい」(間違いに気づき言い直す)
- けいすけ 「え？ここ？これの中？見えんよ。(触ってみて) つめたい。あ、きもちわるい」

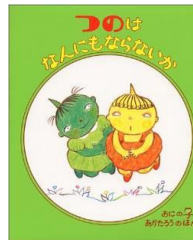
雨上がりだったので、カマキリの卵も濡れて湿っていました。そんな状況の中だったので、冷たい、むにゃむにゃ、やわらかい、などいろいろな言葉での表現が生まれました。子ども達の表現する言葉の数が豊かになってきたことが分かります。

●絵本 ～おなかのなかにおにがいる～



節分の日の豆まきに向けて、絵本『おなかの中にオニがいる』を読み聞かせをしてきました。こわいオニに興味津々の子ども達はこの絵本が大好きです。読み聞かせの後に「みんなのお腹の中にもオニさんがいるかな？」と覗いてみると背中をピーンと伸ばして、みんなでオニさんはいないよとアピールする子ども達の姿がとてもかわいらしいです。

絵本紹介～つのはなんにもならないか～



あかたろううん(赤)、きよちゃん(黄)、みどりちゃん(緑)、あおおくん(青)の4人の鬼の子どもたちは仲良くなわとびやボール遊びをしています。しかし、何をやっても角が邪魔をして遊べません。「むしやむしやの森に冒険に行こう！」と

4人で冒険に出かけることにしました。森の中では怖いライオン、ぞう、へびとの出会いがあり、鬼の子たちは角を使ってやりとりをし、食べられずに逃げ帰ることができました。「つのがあってよかった」鬼の子たちは角を大切にしようと思える経験をします。

～発表会に向けて～



保育士がライオンやぞう、へびになって「お前達を食べちゃうぞ」と登場すると、鬼の子になった子ども達が「困ー！」「角でグリグリする！」とやりとりが始まります。鬼の子だけでなく、ライオンやぞうな自分の好きな役になって劇遊び

をしてきました。同じ役を何度もする子どももいれば、いろんな役をやってみる子どもと様々です。

絵本を読んでいると、絵本の内容を覚えてきて保育士が読むのに合わせて声をそろえて読めるようになってきました。「お母さんに見てもらいたい！」と発表会に向けて劇遊びを楽しんでいます。

●歌

1月は『たこ』『ふゆがきたばい』など季節のうたを歌ってきました。家庭でも『ふゆがきたばい』を歌う姿があったようで、それだけ子ども達は自信を持ってうたっています。「～ばい」という歌詞がとても気に入っているようです。

絵本『つのはなんにもならないか』の歌を佐知子先生に作ってもらい、劇遊びの中で歌って楽しんでいます。ステージでもぼく達、私たちのうたとしてはりきって歌っています。

●描画

今月はつのはなんにもならないかごっこをたくさんしてきたので、劇遊びを表現する子どもがたくさんいました。かわいらしいつぶやきからも楽しそうに遊んでいる姿が想像できます。

★皆吉 まなみさん

『ライオンがガオーて。むしゃむしゃ森、おいしそうなりんごがなってる』



★福山 みつきくん

『あかたろうくんです。へびさん。これへびさんよ。つのでぐりぐりしよう！グリグリグリグリ（指を角にみだてて）』



★小辻 けいすけくん

『あおおくん、むしゃむしゃ森に冒険にいとらす。へびとぞうさんがきた。赤いりんごかな？って言ってる。へびさんたくさんいる。おいもも



ある。まなみちゃんが食べらすよ。トロルの卵もいっぱいある。』

★油谷 このかさん

『ライオン。むしゃむしゃ森に。ライオン、食べてる。みどりちゃん、今食べた。ライオン、ガオーって』



●造形

～くるくるたこを作ろう～



保育士が渦巻きを描いた紙に、ダンボールやペットボトルのふたを使ってくるくるたこを製作しました。「つのはなんにもならないか」ごっこで赤、黄、青、と色に親しんでいるのでスタンプの色を選ぶときも「次はあかたろうくんの赤」と会話を弾ませていました。スタンプを押す時の力の入れ方次第できれいに押せたり、押せなかったりすることがあり、ぎゅっと抑えるようにしてみたり、勢いよくぼんと押してみたりと工夫が見られました。

糸をつけて、広い場所で皆で走ってみると、風に乗ってクルクル回る凧に子ども達も「まわった～」「みて～」と喜んでくれていました。たくさん走って、「あつー」「おもしろかった」と元気に楽しんでいた子ども達でした。

糸をつけて、広い場所で皆で走ってみると、風に乗ってクルクル回る凧に子ども達も「まわった～」「みて～」と喜んでくれていました。たくさん走って、「あつー」「おもしろかった」と元気に楽しんでいた子ども達でした。

～おにはそと ふくほうち～



「おなかのオニを追い出そう！」と皆で鬼の角と柎を作りました。今は発表会にむけて鬼の子の役を楽しんでいるので、「あかたろうがいい！」「きよちゃん！」と自分の好きな鬼の色を選びました。ハサミで鬼の髪の毛を切って作りました。指先が器用になり、ハサミの開き方がスムーズになりました。自分で切った髪の毛を、角の周りに貼り付けると完成です。柎は折り紙をちぎって、のりで貼り付けました。

出来た鬼の角をつけると、豆まきよりもついつい「つのはなんにもならないか」ごっこが始まってしまうのですが、お腹の中の鬼を追い出すように豆まきの練習もしているところです。

出来た鬼の角をつけると、豆まきよりもついつい「つのはなんにもならないか」ごっこが始まってしまうのですが、お腹の中の鬼を追い出すように豆まきの練習もしているところです。

●清潔～うがい・手洗いが一番の予防です！～

外から帰ってきたり、食事前には、ガラガラうがいをしています。2月からはかぜ予防のために殺菌作用のあるカテキンが含まれている緑茶でうがいをしていこうと思います。保育士が大きな音を立ててうがいをすると、負けじと子ども達も競うようにうがいをしてくれています。手洗いも石鹸を使って泡を立てて洗うようにしています。固形の石鹸を使うこともすっかり上手になってきました。引き続き、丁寧に取り組んで行きたいと思います。

2月の目標

- ・基本的な生活習慣が身についてくる
- ・ごっこ遊びを通して友だちと関わりをもち一緒に遊ぶ

食事	<ul style="list-style-type: none"> ・一定時間内（30分）に食べ終える（“からっぽ”を喜びに（量を加減する）「終わりよし」としたい気持ち ・正しい姿勢で食べようとする
睡眠	<ul style="list-style-type: none"> ・眠る前に絵本やお話を読み聞かせて気持ちを落ち着かせ一人で眠れるようにしていく ・布団を運んで広げようとする
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・清拭の仕方が身についていく（自分で拭いて保育士が確認）
着脱	<ul style="list-style-type: none"> ・衣類の着脱ができる（ボタンとめも含む） ・衣服をたたむことができる
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗いうがいを習慣化していく ・衣服が汚れたら着替える
からだ	<ul style="list-style-type: none"> ・ケンケンが左右どちらの足でも5歩以上できる ・不安定な物に乗り、バランスをとり始める
なかま	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な集団遊びをする ・小集団で遊べる・簡単な劇ごっこを楽しむ ・友だちとのぶつかり合いが多い→ジュンパンカシテが分かるようになる
ことば	<ul style="list-style-type: none"> ・汚い言葉を多用する ・想像上の友達などをつくりながら修正可能な世界を広げていく ・過去形、未来形の言葉を使い始める（「キノウ～シタ」月曜日に休みの日のことを話す） ・経験を通して言葉が豊かになる
手指・探索	<ul style="list-style-type: none"> ・ハサミで上手に切る ・折り紙を2つ折ることを知る ・のりを使って貼り絵をしよう ・感触あそび
絵本	<ul style="list-style-type: none"> ・うそっこの世界を楽しみ「つもり」になってあそぶ ・絵本を通して友達とイメージを共有して、みだて、つもりを豊かにしながら、身振り、手振りで表現する
描く・造る	<ul style="list-style-type: none"> ・閉じた丸、止まった線、グルグル丸を「～つもり」で描いたり、後から意味づけしたりしようとする
うた	<ul style="list-style-type: none"> ・基本拍を一定に保ち続ける ・曲にあわせて拍打ちをしたり、体を動かす